

## 外科外来からお知らせ

- 検診や人間ドック結果で、便潜血陽性のまますを診察も受けずに放置していませんか？

★**放って置いては怖い便潜血結果の陽性……！！**

例：人間ドックで便潜血反応陽性を指摘されていたが放置、数年後に真っ赤な便が出て、慌てて病院受診をしたら、**直腸がん進行した**状態で診断された方がいました。



- 早めに外科受診をして、検査をすることをお勧め致します

便潜血が陽性は、主に直腸、大腸検査が必要となります…

大腸内視鏡(大腸カメラ)を用いて、大腸全体を観察し病変がないかを確認します

早期の大腸癌や大腸ポリープは、自覚症状がほとんどなく、病変が増大して症状を表します。大腸ポリープは、便が排出される度に擦れて癌化しやすい為、ポリープが見つかったら1年毎に経過観察をしていきます。早期癌を発見ができれば、腹部切開をせずに、内視鏡手術も可能です。



※大腸内視鏡検査を受ける為には、一度診察が必要になります

内視鏡検査は、日高病院で行います。基本予約制となっています。(緊急時は除く)



大腸ポリープ

■ 診察を受ける時には…

- ・検診やドックの異常指摘された結果を診察時に御持参下さい
- ・心臓病があり、血液サラサラの薬などを飲んでいる方は、検査の為に数日間の中止をお願いする場合がありますから、必ず、お薬手帳など薬名が分かるものを持って受診して下さい



photo.jp - 12026881

